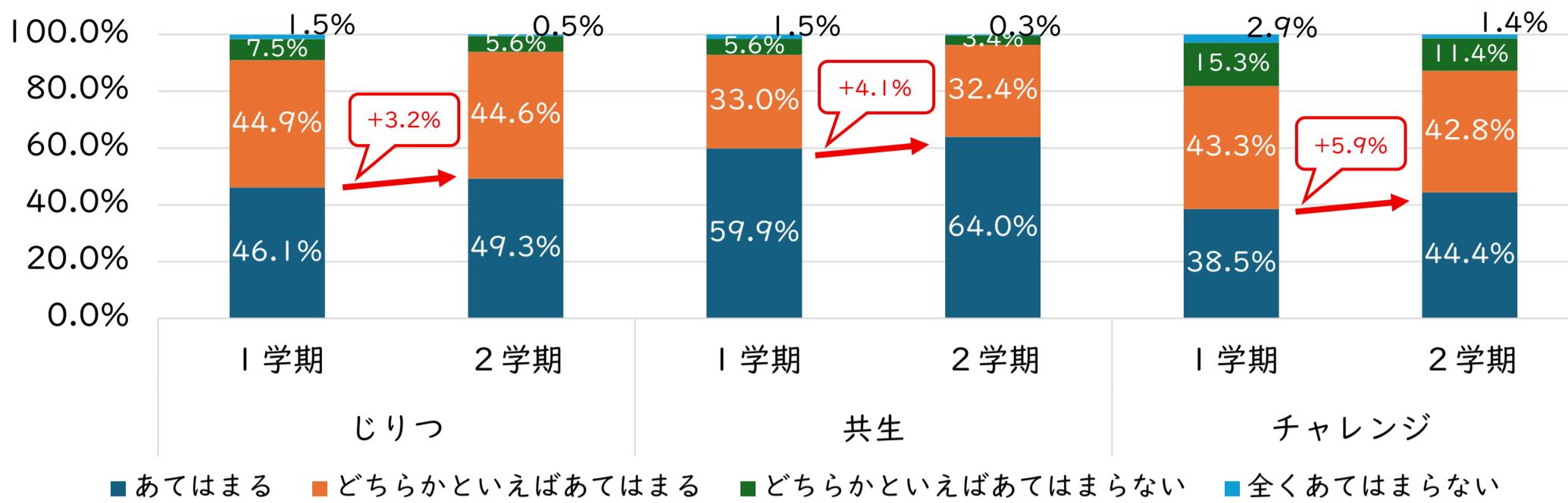


杉中生「じりつ・共生・チャレンジ」セルフチェック (2月)

| 学期から 2 学期への変容



非認知能力	Keyword	行動指標	分析・評価
	じぶんで やろう	①いまの状況を把握することができる ②自分に必要なことを判断し、実行することができる	①「現状把握」は、49.8%(1 学期)から 52.7%(2 学期)へ上昇しました。 ②「判断と実行」は、42.0%(1 学期)から 45.9%(2 学期)へ改善しています。 ○自分の置かれた状況を客観的に捉え、自ら動こうとする意識が着実に育っています
	みんなと つながろう	①「違い」を認め合い、共感し合うことができる ②対話し、学び合うことができる	①「他者理解」は、57.1%(1 学期)から 64.0%(2 学期)へと大きく伸びました。 ②「対話・学び合い」も、62.7%(1 学期)から 64.0%(2 学期)へと微増し、高い水準を維持しています。 ○学校生活を通じ、多様性を尊重し、他者と協力して学ぶ姿勢が定着していることが伺えます。
	とにかく やってみよう	①どんなことでもやってみることができる ②自分の“もちあじ”を知り、伸ばす行動をすることができる	①「挑戦心」は、40.6%(1 学期)から 47.5%(2 学期)へ大きく伸びました。 ②「自己理解と伸長」は、36.4%(1 学期)から 41.3%(2 学期)への伸びに留まっています。 ○チャレンジ①は高まったものの、自分自身の強みを自覚して磨く(チャレンジ②)という深い自己理解に基づく行動には、まだ伸びしろがあります。

<3 学期に向けたメッセージ>

- 2 学期は、みんなで協力して「つながる力」を大きく伸ばせました。
- 3 学期は、その「つながり」をパワーにして、「自分の得意なことで誰かの役に立てる」ということに挑戦してみよう!
- 「共生」できているみんななら、お互いのチャレンジを応援し合えるはずです。1 年間のまとめの時期、さらにパワーアップした姿を目指していきましょう!